

水 土 里 レ ポ ー ト

投稿月日	令和5年7月20日
タイトル	山田原第2地区の「ひまわり」が満開を迎えました。
水土里レポーター名	長崎県山田原第2土地改良区 力野和久

山田原第2地区内の大塚小学校3年生の「おおつかっ子探検隊」が6月9日に植付をしてくれたひまわり4,000本と農家の皆さんが機械で播種した1ha8万本のヒマワリが今満開を迎えました。大雨で生育が心配されましたがその後の暑い夏の様な晴天が続いたことから一気に開花したものです。土・日には多くの車が近くの駐車場に車を止め写真撮影をされていました。ひまわりもニッコリと笑顔で対応してくれています。

又、子ども達がヒマワリ畑に名前を付けてくれました。

『ひまわりいっぱい ゆめいっぱい なつらんど』

皆さんも、雲仙市のグリーンロードを通過の際は一度車を止めてご観覧ください。

【連絡先：0957-38-6266】



【子ども達が製作してくれた看板】



【満開を迎えたひまわり】



水 土 里 レ ポ ー ト

投稿月日	令和5年8月1日
タイトル	みんなで冒険・「巨大ヒマワリ迷路」
水土里レポーター名	長崎県山田原第2土地改良区 力野和久

長崎県雲仙市吾妻町の山田原第2地区の畑に6,000㎡の巨大迷路が完成しました。この迷路は大塚小学校3年生の皆さんがデザインを考え、その原画をもとに農家のお父さんがトラクターで製作してくれたものです。当日は、3年生の他に上級生や下級生、お父さんやお母さん等50名が参加。背丈以上に伸びたひまわり畑の中を制限時間10分のところ早い人は3分ほどでゴールにたどり着きましたが、時間内にゴールできない人もいて楽し1日となりました。後10日程で裁断され畑に打ちこまれ土壌の改良に役立つこととなります。初めての経験でしたが、多くの皆さんに見学して頂きありがとうございました。来年は今年の経験を基にもっと素晴らしいひまわり畑にしていきたいと思っています。

【連絡先：0957-38-6266】



【巨大迷路が完成しました。】



【ドローンで記念撮影です。】



【中々ゴールにたどり着きません。】



【お母さんが今日のために作ってくれました。】

水 土 里 レ ポ ー ト

投稿月日	令和5年9月5日
タイトル	ブロッコリーの定植作業が始まりました。
水土里レポーター名	長崎県山田原第2土地改良区 力野和久

日差しはまだまだ夏影を残していますが、山田原第2地区におきましては秋作の野菜の植付時期を迎えました。

綺麗に耕耘された圃場に畦を上げそこに肥料を播き、準備が出来たところから順に植付作業を行っていきます。

これまでは、狭い湾曲した圃場のため大型機械も入らず歩行用の簡易植付機で植付作業を行ってきましたので効率の悪い作業が続いていました。

今では広い圃場になり畝上げ、肥料播き、定植と一度に作業が出来るようになり、女性の方も乗用植付機に乗り作業を行っています。植付が終わると給水栓から散水チューブを通して霧のように畑一面に水が散水されます。約3か月もすると収穫に入ります。植付、管理、収穫、片付けの作業を年2回繰り返し行い来年6月まで時期を調整しながら順次作業を行っていきます。

【連絡先：山田原第2土地改良区 0957-38-6266】



【乗用植付機を使って定植作業を行います。】



【植付が完了し自動で灌水作業を行います。】

水 土 里 レ ポ ー ト

投稿月日	令和5年11月20日
タイトル	「ブロッコリー上手にとれたよ」おおつかっ子探検隊が収穫体験
水土里レポーター名	長崎県山田原第2土地改良区 力野和久

今年で7回目となる山田原第2地区内にある大塚小学校3年生で編成する「おおつかっ子探検隊」が今年もやって来てくれました。

初めに、隊員30人は午前8時15分大塚小学校を出発し探検ポイントであるJA集荷場ではオートメーションによる選別作業や、氷詰めされたブロッコリーが次々に山積されトラックに積み込まれていく様子を見学しました。次にファームポンドの見学です。高さ8.1メートルの高さから見る360度の大パノラマを体験。その後、ファームポンドから流れた水が勢いよくスプリンクラーで圃場に散布される様子を見学し、畑一面に広がる散水を見て感動していました。いよいよ、ブロッコリーの収穫体験、大型トラクターの試乗体験です。おそるおそる収穫用の鎌を持ち収穫です。1個、2個収穫し段々と上手になりました。トラクターの試乗では自分の背丈の2倍の高さからハンドルを握り運転し畑を耕していきました。途中、スタンプラリー形式でクイズをしながら次のポイントに移動しました。最後に子どもたちにインタビューすると「大型トラクターでの作業が楽しかった。」「ブロッコリーが取れて良かった。」「ファームポンドのタンクが大きくてびっくりしました。」「自動選別機がすごかった。」などの感想が寄せられ楽しい体験を終えました。

子ども達が収穫した、ブロッコリーが今夜の食卓に並びおいしくいただいたとの事でした。

【連絡先 山田原第2土地改良区 0957-38-6266】



【ブロッコリーを収穫する大塚小3年生】



【大型トラクターで耕耘作業です。】